環境経営レポート

2023年度

（対象期間：2023年9月~2023年11月）

発行日：2023年12月12日

ROCCA KIGYO

地域と共に熊本の未来をつくる

有限会社　六嘉企業

目　次

1．組織の概要 ---------- P.1

2．認証・登録の対象範囲 ---------- P.1

3．環境経営方針 ---------- P.2

4．実施体制 ---------- P.3

5．環境経営目標 ---------- P.4

6．環境経営計画 ---------- P.5

7．環境経営計目標の実績 ---------- P.6

8．環境経営計画の実施・取組結果とその評価 ---------- P.7

9．次年度の環境経営目標及び環境経営計画

10．環境関連法規などの遵守状況の確認及び評価の結果、
並びに違反、訴訟等の有無 ---------- P.8

11．代表者による全体評価と見直し・指示 ---------- P.9

12．具体的な取り組み事例 ---------- P10

1.組織の概要

1) 事業所名　有限会社　六嘉企業
代表者氏名　代表取締役　髙村　竜憲

2) 所在地
本　　社　〒861-3106　熊本県上益城郡嘉島町上島253
資材置場　〒861-3106　熊本県上益城郡嘉島町上島

3) 連絡先
TEL　096-237-1000　FAX　096-237-1000
Eメールアドレス　rokka.hujikawa@gmail.com
URL　https://rocca-kigyo.com/
担当　緒方　美江

4) 事業内容
特定建設業
土木工事、とび・土木工工事業、舗装工事業、管工事業、造園工事
水道施設工事業、石工工事業

5) 事業規模
総売上額　280百万円（2022年度）

	単位	本社	資材置場
従業員数	人	14	無人
延床面積	㎡	82.5	1518

6) 事業年度
7月～翌年6月

7) 会社の沿革
1991(平成3年) 有限会社　六嘉企業設立（資本金1000万円）
2021(令和3年) 資本金 2000万円に増資
2022(令和4年) 熊本県SDGs第2期登録事業者認定
2022(令和4年) 熊本ブライト企業認定

2.認証・登録の対象範囲

1) 対象事業所
本社　資材置場
2) 事業活動
特定建設業
土木工事、とび・土木工工事業、舗装工事業、管工事業、造園工事
水道施設工事業、石工工事業

3.　環境経営方針

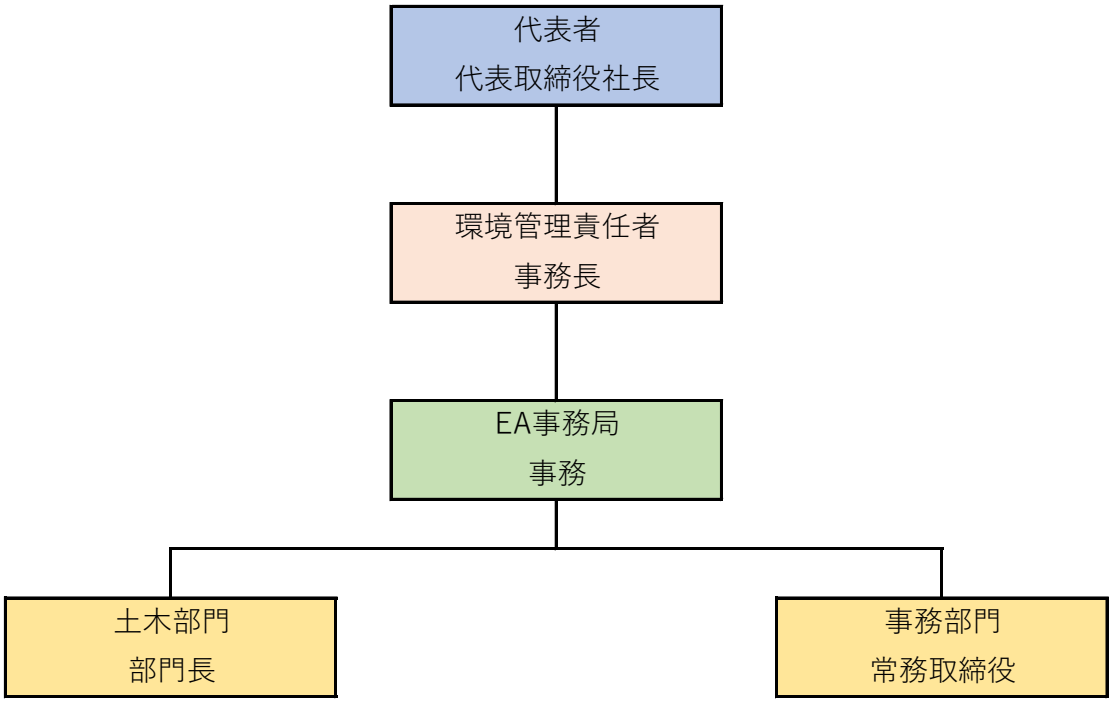
有限会社六嘉企業は地域の自然を次世代に引き継ぐために、環境負荷を意識し、自然環境や地域住民の方々に十分な配慮をした施工に努めます。
　また、土木建設業を営む事業所として、社員1人1人が積極的・継続的に環境の保全活動へ取り組み、地域への責任と役割を果たしていきます。

1) 環境関連法規則及び協定を導守します
2) 電力・燃料の使用を可能な限り減らし二酸化炭素排出量の削減に努めます
3) 分別・リサイクルを徹底することで混合廃棄物排出量の削減に努めます
4) 節水を心掛け、水道使用量の削減を推進します
5) 環境に配慮した施工を推進します
6) 地域の自然環境保全活動の貢献に努めます
7) 社員に環境に関して教育を実施することで環境保全への意識向上を図ります。
8) 本方針を全従業員に周知させます
9) 環境目標を定め、定期的に見直しを行い継続的改善に努めます

制定日　　2023年　　7月　5日

有限会社　六嘉企業
代表取締役　髙村　竜憲

４．実施体制



役割分担表

所属	役割・責任・権限
代表者	・代表者として環境経営全般についての責任と権限をもつ ・環境経営方針を作成・見直し、従業員に周知する ・環境管理責任者を任命する ・環境への取り組みを実施するための資源（人・もの・金）を準備する ・EA２１全体の取組状況に関し評価、見直しを実施する
環境管理責任者	・EA２１ガイドラインの要求事項を満たす環境経営システムを構築し、実行し、環境実績を向上させる。 ・毎年、環境経営目標、環境経営計画を作成する。 ・3か月に1回、環境経営目標の達成状況及び環境経営計画の実施状況を確認・評価する ・上記の結果を代表者に報告する
EA事務局	・環境管理責任者を補助し、EA21文書及び記録類、及び基礎データの作成維持・集計・管理を行う ・社外からの環境情報の収集と伝達を行う
部門長	・環境経営方針、環境経営目標、環境経営計画を部門全員に周知する ・環境経営目標達成のため、責任を持って自部門の環境活動を推進する ・自部門で発生した問題点の是正処置、予防処置を実施する ・自部門に関連する法規制等を順守する ・自部門に関連する緊急事態への準備及び対応の訓練を実施する ・自部門の教育・訓練を実施する
全従業員	環境経営方針の理解と環境への取組の重要性を自覚する 決められたことを守り、自主的・積極的に環境活動へ参加する

5 環境経営目標(2023年度)

活動期間（試行期間）2023年9月~202311月

環境活動目標	単位	基準年 2022年度		目標 2023年度(1%削減)		2024年度 (2%削減)	2025年度 (3%削減)
		年間	試行期間	年間	試行期間		
		2022年7月 2023年6月	2022年9月 2022年11月	2023年7月 2024年6月	2023年9月 2023年11月	2024年7月 2025年6月	2025年7月 2026年6月
1 二酸化炭素排出量の削減	kg-CO_2	127,395.25	40,531.33	126,121.30	40,126.02	124,847.35	123,573.39
(1)電気使用量削減	kwh	5,747.00	1,619.00	5,689.53	1,602.81	5,632.06	5,574.59
本社	kwh	5,148.00	1,450.00	5,096.52	1,435.50	5,045.04	4,993.56
現場	kwh	599.00	169.00	593.01	167.31	587.02	581.03
(2)軽油	ℓ	47,679.72	15,316.65	47,202.92	15,163.48	46,726.13	46,249.33
本社	ℓ	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
現場	ℓ	47,679.72	15,316.65	47,202.92	15,163.48	46,726.13	46,249.33
(3)灯油	ℓ	878.00	159.00	869.22	157.41	860.44	851.66
本社	ℓ	878.00	159.00	869.22	157.41	860.44	851.66
現場	ℓ	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
2 廃棄物搬出量の削減	t	877.00	370.70	868.23	366.99	859.46	850.69
一般廃棄物排出量の削減	袋	57.00	13.00	56.00	12.87	55.00	54.00
産業廃棄物の削減	t	877.00	370.70	868.23	366.99	859.46	850.69
3 水使用量	㎥	地下水使用のため測量不能により節水に努める					
4 環境に配慮した施工		実態未把握		実態把握			
5 地域貢献活動の推進	件	1 件	1件	2件	2 件	2件	2件

備考

1 購入電力の二酸化炭素排出係数は、0.382kg-CO/kwh(九州電力　2021年度・調整後)を使用した

2 化学物質の取り扱いはありません。

6 環境経営計画（試行期間）

活動項目			担当責任者		スケジュール				
1　二酸化炭素排出量の削減			事務所	現場	7月~8月	9月~11月	12月~2月	3月~6月	結果
電気使用量削減	1	こまめな消灯	全社員	各現場毎		←→			◎
	2	設備の空運転禁止	事務部			←→			◎
	3	温度設定の見直す				←→			◎
	4	エアコン室外機・フィルターの定期点検				←→			◎
ガソリン使用料削減（軽油・灯油）	1	不用なアイドリングの禁止	全社員	各現場毎		←→			◎
	2	急加速・急停止の制御				←→			◎
	3	タイヤ圧の点検車整備点検の実施	事務部			←→			○
	4	不用なものは降ろす	全社員			←→			◎
2　廃棄物排出量削減			事務所	現場	7月~8月	9月~11月	12月~2月	3月~6月	結果
一般廃棄物	1	裏紙利用による紙使用量削減	全社員	各現場毎		←→			◎
	2	ペーパーレス化				←→			◎
	3	リサイクルの推進と分別の徹底				←→			◎
産業廃棄物	1	マニフェスト伝票で適正処理が行われているか確認する	事務部			←→			◎
	2	廃棄物処分場への運搬処理	各現場毎			←→			◎
3　水使用量削減			事務所	現場	7月~8月	9月~11月	12月~2月	3月~6月	結果
1		漏水の定期点検	事務部	各現場毎		←→			◎
2		節水習慣の徹底	全社員			←→			◎
4　環境に配慮した施工			事務所	現場	7月~8月	9月~11月	12月~2月	3月~6月	結果
1		工事による廃材・汚泥の適切な処理	－	各現場毎		←→			○
2		現場における騒音・振動に配慮した施工				←→			○
5　地域貢献活動の推進			事務所	現場	7月~8月	9月~11月	12月~2月	3月~6月	結果
1		会社周辺の清掃・ロードクリーンボランティア	全社員	各現場毎		←→			◎
2		現場周辺のごみ拾い				←→			◎

※◎はよくできた　○ は普通　△は改善したほうがいい

7 環境経営目標の実績

※評価欄は試行期間実績を基に評価します

環境活動目標	単位	基準年		目標		実績		評価	
		2022年度		2023年度(1%削減)		2023年度		2023年度	
		年間	試行期間	年間	試行期間	年間	試行期間	試行期間	
		2022年7月 2023年6月	2022年9月 2022年11月	2023年7月 2024年6月	2023年9月 2023年11月	2024年7月 2025年6月	2023年9月 2023年11月	達成率 %	評価
1 二酸化炭素排出量の削減	kg-CO_2	127,395.25	40,531.33		40,126.02		13,050.32	307%	○
(1)電気使用量削減	kwh	5,747.00	1,619.00		1,602.81		1,342.00	119%	○
本社	kwh	5,148.00	1,450.00		1,435.50		1,342.00	107%	○
現場	kwh	599.00	169.00		167.31		0.00	－	－
(2)軽油	ℓ	47,679.72	15,316.65		15,163.48		4,711.90	322%	○
本社	ℓ	0.00	0.00		0.00		0.00	－	－
現場	ℓ	47,679.72	15,316.65		15,163.48		4,711.90	322%	○
(3)灯油	ℓ	878.00	159.00		157.41		153.00	103%	○
本社	ℓ	878.00	159.00		157.41		153.00	103%	○
現場	ℓ	0.00	0.00		0.00		0.00	－	－
2 廃棄物搬出量の削減	t	877.00	370.70		366.99		122.50	300%	○
一般廃棄物排出量の削減	袋	57.00	13.00		12.87		10.00	129%	○
産業廃棄物の削減	t	877.00	370.70		366.99		122.51	300%	○
3 水使用量	㎥	地下水使用のため測量不能により節水に努める							○
4 環境に配慮した施工		実態未把握		実態把握					
5 地域貢献活動の推進	件	1 件	1件		2 件		2件	100%	○

備考

試行期間：2023.9~2023.11

評価達成率が　100%以上＝○

70%以上100%未満＝△

70%未満＝×　（是正処置の対象）

8 環境経営計画（試行期間）取組とその評価

活動項目

1　二酸化炭素排出量の削減			担当責任者 事務所	現場	取組結果		評価	評価・次年度の取組み
電気使用量削減	1	こまめな消灯	全社員	各現場毎	達成	未達成	◎	
	2	設備の空運転禁止	事務部		達成	未達成	◎	
	3	温度設定の見直す			達成	未達成	◎	
	4	エアコン室外機・フィルターの定期点検			達成	未達成	◎	
ガソリン使用料削減（軽油・灯油）	1	不用なアイドリングの禁止	全社員	各現場毎	達成	未達成	◎	
	2	急加速・急停止の制御			達成	未達成	◎	
	3	タイヤ圧の点検車整備点検の実施	事務部		達成	未達成	○	
	4	不用なものは降ろす	全社員		達成	未達成	◎	
2　廃棄物排出量削減			事務所	現場	取組結果		評価	評価・次年度の取組み
一般廃棄物	1	裏紙利用による紙使用量削減	全社員	各現場毎	達成	未達成	◎	
	2	ペーパーレス化			達成	未達成	◎	
	3	リサイクルの推進と分別の徹底			達成	未達成	◎	
産業廃棄物	1	マニフェスト伝票で適正処理が行われているか確認する	事務部		達成	未達成	◎	
	2	廃棄物処分場への運搬処理	各現場毎		達成	未達成	◎	
3　水使用量削減			事務所	現場	取組結果		評価	評価・次年度の取組み
1		漏水の定期点検	事務部	各現場毎	達成	未達成	◎	
2		節水習慣の徹底	全社員		達成	未達成	◎	
4　環境に配慮した施工			事務所	現場	取組結果		評価	評価・次年度の取組み
1		工事による廃材・汚泥の適切な処理	－	各現場毎	達成	未達成	○	
2		現場における騒音・振動に配慮した施工			達成	未達成	○	
5　地域貢献活動の推進			事務所	現場	取組結果		評価	評価・次年度の取組み
1		会社周辺の清掃・ロードクリーンボランティア	全社員	各現場毎	達成	未達成	◎	
2		現場周辺のごみ拾い			達成	未達成	◎	

※◎はよくできた　　○ は普通　　△は改善したほうがいい

9 次年度の環境経営計画

活動項目			担当責任者		スケジュール
1　二酸化炭素排出量の削減			事務所	現場	7月～6月
電気使用量削減	1	こまめな消灯	全社員	各現場毎	年間通して実施
	2	設備の空運転禁止	事務部		
	3	温度設定の見直す			
	4	エアコン室外機・フィルターの定期点検			
ガソリン使用料削減（軽油・灯油）	1	不用なアイドリングの禁止	全社員	各現場毎	
	2	急加速・急停止の制御			
	3	タイヤ圧の点検車整備点検の実施	事務部		
	4	不用なものは降ろす	全社員		
2　廃棄物排出量削減			事務所	現場	7月～6月
一般廃棄物	1	裏紙利用による紙使用量削減	全社員	各現場毎	年間通して実施
	2	ペーパーレス化			
	3	リサイクルの推進と分別の徹底			
産業廃棄物	1	マニフェスト伝票で適正処理が行われているか確認する	事務部		
	2	廃棄物処分場への運搬処理	各現場毎		
3　水使用量削減			事務所	現場	7月～6月
1	漏水の定期点検		事務部	各現場毎	年間通して実施
2	節水習慣の徹底		全社員		
4　環境に配慮した施工			事務所	現場	7月～6月
1	工事による廃材・汚泥の適切な処理		－	各現場毎	年間通して実施
2	現場における騒音・振動に配慮した施工				
5　地域貢献活動の推進			事務所	現場	7月～6月
1	会社周辺の清掃・ロードクリーンボランティア		全社員	各現場毎	年間通して実施
2	現場周辺のごみ拾い				

10 環境関連法規制等の遵守状況

評価者　　事務長　緒方　美江

作成日　2023.10.1　　遵守評価日　　2023.12月1日

適用対象	法規・条例	要求事項	遵守項目	遵守評価
建設業・建設・土木工事施工業	廃棄物処理及び清掃	産業廃棄物の委託処理基準の遵守	処分許可業者と直接２者間での委託契約を締結 ・契約書には処理業者の許可証の写しを必ず添付 ・契約書は業務が終了した日から5年間保管する。 運搬・処理が適切に行われているか状況の把握、確認	◎
		保管基準の遵守	産業廃棄物が運搬されるまでの保管基準に従い保管する ・周囲に囲いを設置し廃棄物の飛散・流失防止に努める ・保管場所の掲示板を見えやすいところ設ける	◎
		マニフェストの交付	産業廃棄物を引き渡す際にマニフェストを交付する ・廃棄物の種類ごと運搬先ごとに交付 ・種類、数量、受託者氏名、名称等を記載（確認）する	◎
		マニフェストの保管	運搬・処分の終了を確認しA表の控え共に5年間保管する ・Ｂ表、Ｄ表は交付から90日、Ｅ表は180日を過ぎても未返却だった場合は処理業者へ確認催促すると共に知事へ報告書を提出する	◎
		定期報告	毎年6月30日までに前年度マニュフェスト交付等を知事に報告する	◎
	環境基本法	地球温暖化対策推進法	エコアクション21への取組	◎
	建設リサイクル法	建設資材のリサイクル リサイクル資材の活用	アスファルト・コンクリート等は産業廃棄物処理場へ搬出	◎
	PRTR法	規制基準の遵守	対象物質の排出量・移動量の集計・公表	－
	騒音規制法	特定建設作業の届出	作業開始の7日前までに提出	－
	振動規制法	特定建設作業の届出	作業開始の7日前までに提出	－
	フロン排出制御法	業務用エアコン	危機の点検・記録保存（機器の廃棄等を行い、フロン類の引き渡しを完了した日から3年）、漏洩時の修理・報告	－
	自動車リサイクル法	廃棄自動車の適切処分	社用車等、廃棄時届出	－
	家電リサイクル法	特定家庭用機器の収集	家庭用エアコン・テレビ・冷蔵庫	－
	小型家電リサイクル法	使用済小型電子機器の収集	パソコン・モニター・カメラ等	－

※環境関連法規の厳守状況をチェックしたところ違反はありません。
又現時点まで、関係当局からの違反等指導、住民からの苦情、訴訟もありません。

11　代表者による全体評価と見直し・開示

1　当社事業活動により起因する環境負荷を低減するため、環境経営計画に基づいた事業活動を継続的に実施するとともに、創意工夫によりEA２１を推進し、試行期間を実施した。

2　重視した環境負荷の低減の評価
試行期間における環境経営目標（本レポートP.4）を掲げ、環境経営計画（本レポートP.５）に基づき、取組みを実施した結果下記の評価であった。

⑴　環境目標に対する評価

	項目	評価
環境活動目標	＜二酸化炭素排出量の削減＞	
	・電気使用量の削減	目標達成
	・ガソリン使用量の削減	本社：未使用　　現場：達成
	・軽油使用量の削減	本社：未使用　　現場：達成
	・灯油使用量の削減	本社：達成　　現場：未使用
	＜産廃物排出量の削減＞	
	・一般廃棄物排出量の削減	目標達成
	・産業廃棄物排出量の削減	目標達成
	水使用量の削減	目標達成
	環境に配慮した工事施工	目標達成
	地域貢献活動の推進	目標達成

⑵　環境経営計画への取組と評価

環境活動計	二酸化炭素排出量の削減	目標達成
	産廃物排出量の削減	達成
	水使用量の削減	達成
	環境に配慮した工事施工	達成
	地域貢献活動の推進	達成

3　総評
2023年9月1日~2023年11月３０日の間、EA21環境活動の
試行期間として環境経営計画に基づき環境活動目標達成に向けて努力
してきた結果、EA2１環境活動への取組に対して社員も理解できたと思う。
次年度も引き続き、環境経営計画に基づき、環境経営目標が達成できるように
社員の参画意識の高揚と継続的な教育、周知徹底を図り、EA21環境活動を
推進して行く。

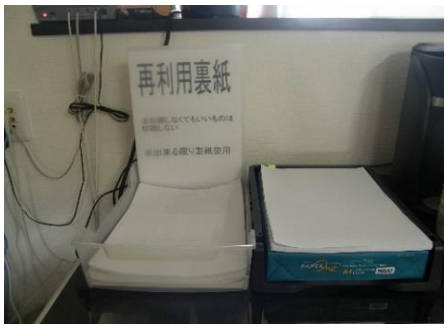
見直し指示の項目	変更の必要性	指示コメント
環境経営方針	無	
環境経営目標及び環境経営計画	無	
実施体制	無	

2023年12月12日
有限会社　六嘉企業
代表取締役　髙村　竜憲

１２　具体的な取り組み事例

節水節電呼びかけ

リサイクル



防災訓練・研修の様子

ボランティア活動